



# 2014 春季生活闘争ニュース

2014.3.14 8号

編集：連合北海道組織労働局

5日連続の札幌地区での街宣行動は、本日麻生で終了した。13日朝の新さっぽろには16人、14日最終日の麻生駅には17人の組合員が参加して、通勤・通学途上の市民へ「今こそ賃上げ、デフレからの脱却」と書かれたチラシを、両日で3600枚配布した。

13日のさっぽろ駅南口では、石狩地協 太田会長が月例賃金にこだわっている今春闘の意義や、労働者保護ルール改悪の動きをなんとしても阻止すべきことなどを訴えた。足早に通勤する中、立ち止まって耳を傾ける方もおり、今年の春闘への注目の高さを改めて感じた街頭宣伝行動であった。



さっぽろ駅前 石狩地協太田会長

翌14日の麻生駅には、民主党から向井道議と林市議も駆けつけ、アベノミクスの名の下に労働者保護ルールが改悪されていること、今年こそ春闘で月例賃金があがらなければ消費増税を控え、ますます市民の暮らしが厳しくなることなどを訴えた。



麻生駅前 向井道議と林市議

今後、各産業別組合の第2先行グループから、地場中小労働組合の春闘交渉が本格化していく中、連合北海道では春季生活闘争・妥結情報を通じて先行組合の妥結状況を配信し、北海道における相場形成を支援していく。



5日間で約100人近い組合員の協力のもと、約9000枚のチラシを配布しました！

## 後志地域 春闘総決起集会報告

3月11日(火)18時より小樽市民センターにて、後志地域総決起集会を開催し、220名の組合員が参加した。

この日3年を迎える東日本大震災で犠牲になった方への黙とうを捧げた後、磯野会長から本集会が右傾化する安倍政権の政策に歯止めをかけ、日本経済の真の再生のための意思統一の場となるよう、集会参加者に一丸となった取り組みを要請した。続いて、鉢呂前衆議、池田道議より連帯の挨拶をいただき、連合北海道・永田組織労働局長から、闘争方針の提起と情勢報告があった。

集会決議・特別アピールを採択し、磯野会長の団結ガンバローで集会を終えた。



磯野会長 挨拶



団結ガンバロー

## 札幌市内・近郊をはじめ、道内各地をテープ街宣中！

春闘勝利、労働者保護ルール、地方財政の確立、特定秘密保護法の廃止などを訴えて、日中の時間帯で、みなさんのお近くを走行中です。連合の車をみかけたら、ぜひ耳を傾けて下さい。

